

概要版

第2次 朝倉市 総合計画

2019年度▶2022年度

人、自然、歴史が織りなす
水ひかる朝倉



朝倉市

基本構想

目指すまちの姿（将来都市像）

人、自然、歴史が織りなす 水ひかる 朝倉

朝倉市にとって、水は貴重な地域資源であり、市民の暮らしに多大な恩恵をもたらす存在です。また、朝倉市の山間部を源流とする水の流れは、筑後川、そして有明海へと流れ、市内だけにとどまらず、流域に豊かな恵みをもたらし、多くの人々の暮らしに潤いをもたらしています。

一方で近年の豪雨災害等、時として水は脅威となり、大きな被害をもたらすことがあります。古くから、豊かな自然とそこに暮らす人々によって育まれた豊富で良質な水を活かし、大切にし、水とともに朝倉市は発展してきた歴史があります。

その水に加え、朝倉市には恵まれた豊かな自然環境、美しい景観、地域に根付く多種多様な歴史・文化といった多彩な魅力があります。

それらを磨き、組み合わせ、より一層輝くまちの姿に朝倉市に住む人・訪れる人が心地良さや安らぎを感じ、住み続けたい、住んでみたいと思うまちを目指します。

あわせて、朝倉市が甚大な被害を受けた「平成 29 年 7 月九州北部豪雨災害」からの復旧・復興を経て、被災前よりも全ての世代に元気と笑顔があふれ、再び輝く朝倉市を目指すという想いも込め、「人、自然、歴史が織りなす 水ひかる 朝倉」を目指すまちの姿とします。

計画の概要

●計画策定の趣旨

平成 20(2008) 年 3 月に合併後最初の総合計画の策定から 10 年以上が経過し、少子高齢化や人口減少の進展等、市を取り巻く環境は大きく変化しました。特に「平成 29 年 7 月九州北部豪雨」は市内各地に甚大な被害をもたらし、今後長期にわたり、復旧・復興に向けた取り組みを強力に推進しなければなりません。こうした環境の変化に的確に対応し、朝倉市の特色を生かした魅力あるまちづくりを進めるため計画を策定するものです。

●計画の位置づけ

市の最上位計画です。市が目指すまちの姿（将来都市像）、市政の各分野における施策や基本事業の目指す姿を示し、総合的かつ計画的な行政運営を行うための指針となります。

●計画の構成と期間

①基本構想

計画期間 概ね10年

目指すべき将来の市の姿やまちづくりの方向性を示したものです。

②基本計画

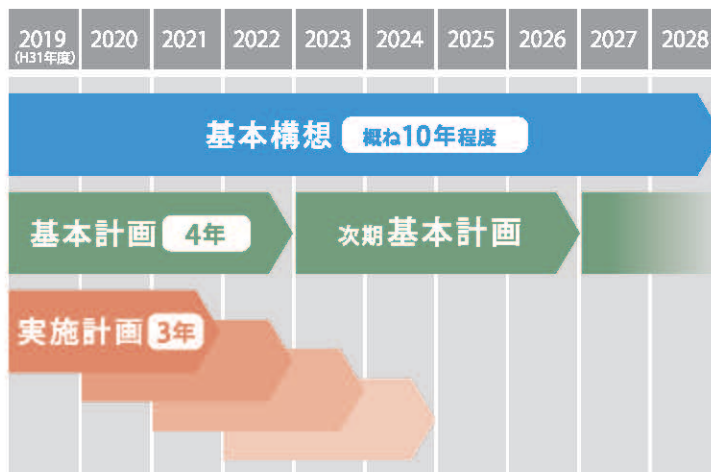
計画期間 4年間

基本構想を実現するための施策を体系的に示したものです。

③実施計画

計画期間 3年間

基本計画の施策を効果的に推進する事業の内容等を示したものです。（1年毎に見直し）



基本計画

9つの基本目標と展開する施策・基本事業

目指すまちの姿(将来都市像)を実現するため、基本計画に9つの基本目標を立て、29の施策、111の基本事業を展開します。展開する基本事業のうち20の基本事業については重点分野とし、特に重点的に取り組みます。また、「災害からの復旧・復興」「地方創生の推進」の取組を横断的に取り組む重点分野として定め、施策のくくりにとられずに連携しながら取り組みます。

目指すまちの姿(都市将来像)

人、自然、歴史が織りなす 水ひかる 朝倉

9つの基本目標と施策・基本事業

基本目標	基本目標	基本目標	基本目標	基本目標	基本目標	基本目標	基本目標	基本目標
1	2	3	4	5	6	7	8	9
災害や危機に強く、安全・安心が実感できる暮らしの実現	人がつながり、支えあう活力ある地域社会の創造	誰もが健やかで、いきいきと暮らせる保健福祉の充実	次代につなぐ良好な環境の保全	豊かな地域資源を活かした産業、観光の振興	快適で住みよい都市基盤の充実	笑顔があふれ、将来に夢や希望をもち飛躍できる子どもの育成	生涯にわたる学び、活動の推進	透明性・効率性の高い持続可能な行財政運営

29の施策 111の基本事業

●数値目標を設定 ●20の基本事業を重点分野として設定



横断的に取り組む重点分野①

災害からの復旧・復興

(「朝倉市復興計画」に基づく
施策・事業)

●1日も早い復旧・復興に向けた取組



横断的に取り組む重点分野②

地方創生の推進

(「朝倉市人口ビジョン・朝倉市総合
戦略」に基づく施策・事業)

●人口減少に歯止めをかけ、活力ある
まちづくりを進める取組

基本目標と施策の目指す姿

基本目標 1

災害や危機に強く、安全・安心が実感できる暮らしの実現

	施策の成果指標	現状値	目標値	基本事業
施策 1 防災・減災 対策の推進	市民、地域、行政の防災対策に安心感を持つ市民割合	58.1%	80.0%	①消防体制の充実 ②地域防災力の強化 重点 ③防災意識の向上 重点 ④災害発生防止の対策 ⑤市の防災体制の整備
	消防・救急体制に安心感を持つ市民割合	83.8%	90.0%	

(目指す姿) 行政及び市民の防災・減災対策が推進され、被害が最小限に抑えられています。

施策 2 交通安全・ 防犯対策の推進	交通事故発生件数(年)	311 件	220 件	①交通安全意識の啓発 ②交通安全施設の整備 ③防犯対策の推進 ④未成年者の非行・犯罪防止 ⑤消費者保護の推進
	交通事故死亡数(年)	6 人	0 人	
	犯罪発生件数(年)	317 件	0 件	

(目指す姿) 交通事故・犯罪が減少しています。

基本目標 2

人がつながり、支えあう活力ある地域社会の創造

	施策の成果指標	現状値	目標値	基本事業
施策 3 市民協働の まちづくり	市民と行政が協力してまちづくりをしていると思う市民の割合	51.3%	55.0%	①地域コミュニティ活動の推進 重点 ②市民活動の推進 ③協働によるまちづくり意識の醸成

(目指す姿) 市民がまちづくりの主役となり、誇りと愛着を感じる地域社会が形成されています。

施策 4 地域福祉の 推進	地域福祉活動に参加している市民の割合	33.5%	50.0%	①地域福祉活動の推進
----------------------------	--------------------	-------	-------	------------

(目指す姿) 地域で支え合い、助け合うまちづくりが進められています。

施策 5 人権が尊重 された まちづくり	この 1 年間に自分の人権が侵害されたと思う市民割合	26.8%	21.0%	①教育・啓発の推進 重点 ②人権・同和問題に関する相談・支援体制の充実 ③男女共同参画の推進
	この 1 年間に人権を傷つけたことがあると思う市民の割合	17.7%	14.0%	

(目指す姿) 市民一人ひとりの人権が尊重され、周囲の人の人権を尊重できる人が増えています。

基本目標 3

誰もが健やかで、いきいきと暮らせる保健福祉の充実

	施策の成果指標	現状値	目標値	基本事業
施策 6 健康づくりの 推進	健康だと思う市民割合	72.6%	80.0%	①生活習慣の改善 ②疾病の予防と健康管理 重点 ③医療体制の充実

(目指す姿) 生涯を通じて、健康でこころ豊かに暮らすことができます。

施策 7 高齢者福祉の 推進	自立高齢者の割合	81.7%	76.0%	①健康・介護予防の推進 ②介護サービス・日常生活支援の充実 重点 ③生きがいづくりと社会参加の推進 ④安全・安心な生活への仕組みづくり
	高齢者福祉に関する満足度	82.3%	83.6%	

(目指す姿) できるだけ長く健康な状態を保ち、介護が必要な状態になっても各種サービスや地域の支え合いにより、安心して生活できています。

施策 8 障がい者 福祉の推進	障がい福祉サービスの延利用者数	8,696 人	9,800 人	①自立支援の促進 ②地域生活支援の基盤づくり ③社会参加の促進と就労支援 ④療育サービスの充実 ⑤バリアフリーの推進
------------------------------	-----------------	---------	---------	--

(目指す姿) 障がい者が安心して生活し、社会参加できています。

施策 9 社会保障の 適正な運営	設定しない	—	—	①国民健康保険制度の適正な運営 ②後期高齢者保険制度の適正な運営 ③介護保険制度の適正な運営 ④生活保護(世帯)への自立支援
-------------------------------	-------	---	---	---

(目指す姿) 社会保障制度の利用により、健やかに安心して暮らすことができます。

基本目標
4

次代につなぐ良好な環境の保全

	施策の成果指標	現状値	目標値	基本事業
施策 10 低炭素社会の構築	温室効果ガス排出量	8,286 t-CO ²	6,629 t-CO ²	①地球温暖化対策の推進
(目指す姿) 温室効果ガスの排出削減と吸収源に関する対策が進んだ社会を構築しています。				
施策 11 循環型社会の構築	市内のごみ処分量 (サンポートでの処分量)	16,443t	15,000t	①ごみ減量の推進 ②ごみの適正処理とリサイクルの推進 ③し尿の適正処理とリサイクルの推進 ④ごみの不適正処理の抑制
(目指す姿) 4R の取組を推進することで市民や事業所からのごみの排出が抑制されています。ごみの減量と再資源化が進み、ごみ処理が適正に行われています。適正な処理をすることで天然資源の消費が抑制されています。				
施策 12 自然共生社会の構築	環境保全への実践平均項目数 (全 12 項目での平均実践項目)	3.36 項目	5 項目	①環境保全の啓発・推進 重点 ②みどりの保全
(目指す姿) 市民一人ひとりや事業者が生物多様性の重要性を認識し、暮らしの中や事業活動において常に生物多様性に配慮しています。				
施策 13 快適な生活環境の確保	快適な生活空間が整っていると思う市民割合 自然環境が保全されていると感じる市民割合	65.5% 89.6%	68.0% 90.0%	①環境美化運動の推進 ②事業系公害対策の推進 ③家庭系公害対策の推進 ④水環境の保全
(目指す姿) ごみ・公害のない快適な生活空間が形成されています。				

基本目標
5

豊かな地域資源を活かした産業、観光の振興

	施策の成果指標	現状値	目標値	基本事業
施策 14 農林業の振興	市内の農業総販売額 農林水産業総生産額	8,515 百万円 —	9,000 百万円 8,500 百万円	①安全・安心な食の生産 ②地域農林業を支える多彩な担い手の育成・確保 重点 ③荒廃農地等の有効利用の促進 ④多様な農産物の生産による農業の振興 ⑤環境に配慮した農業等の推進 ⑥魅力ある新たな朝食ブランドの開発 重点 ⑦農業・農村の多面的機能の維持・向上 ⑧農林業基盤の整備 ⑨消費者との交流による農村地域の活性化 ⑩林業の振興
(目指す姿) 農林業の生産性が高まり、所得が向上しています。				
施策 15 商工業の振興	製造品出荷額	301,941 百万円	300,000 百万円	①経営安定の支援 ②企業誘致の推進 重点 ③中小企業の振興 重点 ④就業の場の創出
(目指す姿) 企業誘致や中小企業の振興により地域経済が活性化されています。				
施策 16 観光の振興	観光客入込客数	3,065 千人	3,500 千人	①観光 PR の充実 重点 ②観光推進体制の充実 ③観光資源の充実 ④観光施設の充実
(目指す姿) 観光資源の魅力が高まり、市外からの滞在人口、交流人口が増加しています。				

快適で住みよい都市基盤の充実

	施策の成果指標	現状値	目標値	基本事業
施策17 交通環境の 充実	公共交通の利用者数 (西鉄電車、西鉄幹線バスを除く)	1,589,850 人	1,580,000 人	①公共交通の確保・維持・改善 重点 ②公共交通の利用環境の改善
	公共交通の市民満足度	66.9%	67.0%	
(目指す姿)生活交通の維持や改善と創出を図り、移動手段を確保し、利便性が向上しています。				
施策18 道路の整備	市内・市外への自動車での移動が円滑だと思 う市民割合	82.1%	85.0%	①生活道路の整備・維持管理 ②基幹道路の整備 ③橋梁の維持管理 ④浸水対策と河川整備 重点
(目指す姿)道路整備により、目的地まで迅速かつ安全に移動できます。				
施策19 住環境の整備	「朝倉市」に住み続けたいと思う市民の割合	83.0%	85.0%	①移住・定住の促進 重点 ②公営住宅の整備 ③公園の整備・管理の充実
(目指す姿)住環境整備により、安全で快適に住むことができます。				
施策20 市街地の整備	生活するにあたり機能的なまちとして整備、 各種施設が配置されていると思う市民割合	59.7%	65.0%	①中心市街地の活性化 ②市街地内の適正な土地利用の推進
(目指す姿)生活するにあたり機能的なまち(整備、施設等の配置)となっています。				
施策21 上水道の整備	水道に対する満足度	89.2%	90.0%	①安全な水道水の供給 ②水道水の安定的な供給 ③健全な上水道事業経営の推進
(目指す姿)市民が安全、安心な水を安定的に使うことができます。				
施策22 下水道の整備	水洗化率	71.2%	77.0%	①公共下水道事業の推進 ②合併処理浄化槽の推進 ③施設の適切な維持管理
(目指す姿)下水道等が整備され、水辺環境が快適で住みやすいまちになっています。				

笑顔があふれ、将来に夢や希望を持ち飛躍できる子どもの育成

施策の成果指標

現状値

目標値

施策23
子育て支援の充実

合計特殊出生率	—	1.55~1.73
子育てサービスや体制が整っていると思う保護者の割合	71.0%	80.0%

(目指す姿) きめ細やかな子育てサービスや支援体制が整い、楽しく安心して子どもを産み育てることができています。

基本事業

①子育て環境の充実 重点
②母子保健の充実
③切れ目ない相談支援の実施
④児童虐待の防止
⑤子育ての経済的支援

施策24
学校教育の充実

全国学力調査の問題（教科）分野の平均値	小学校 中学校 国語 A 76.0 76.0 国語 B 57.0 71.0 算数 A 84.0 64.0 算数 B 44.0 46.0	全国平均以上
新体力テストの合計点	男子 女子 小学5年生 54.3 52.6 中学2年生 48.6 53.1 ※各T得点(全国平均=50点)	全国平均以上
自分によいところがあると答える児童生徒の割合	小学校 76.8% 中学校 67.3%	全国平均以上
先生はあなたのよいところを認めてくれると思う児童生徒の割合	小学校 89.6% 中学校 83.5%	全国平均以上

1 確かな学力の育成 重点
2 豊かな心の育成 重点
3 健やかな体の育成 重点
4 開かれた学校づくり
5 教育環境の充実
6 教育支援の充実

基本目標
8

生涯にわたる学び、活動の推進

施策 25
生涯学習・
スポーツの振興

施策の成果指標	現状値	目標値
生涯学習を習慣化している市民割合 (趣味も含む)	29.4%	35.0%
スポーツを習慣化している市民割合	24.5%	30.0%



基本事業
①市民主体の生涯学習推進体制の強化 ②生涯学習・スポーツ情報の提供 ③生涯学習・スポーツの機会の提供 ④生涯学習・スポーツの活動拠点の管理運営 ⑤子どもたちへの学習機会の提供

(目指す姿) 自己充実、自己啓発を図るため、市民が継続的に学習やスポーツを行っています。

施策 26
歴史の継承と
文化の振興

施策の成果指標	現状値	目標値
芸術・文化・歴史について鑑賞・活動している市民の割合	46.4%	50.0%



基本事業
①文化芸術にふれ合う機会の提供 ②文化施設の管理運営 ③文化財の保護 ④歴史・文化財の活用

(目指す姿) 芸術・文化・歴史について、鑑賞や活動する市民が増加しています。

基本目標
9

透明性・効率性の高い持続可能な行財政運営

施策 27
健全な
財政運営

施策の成果指標	現状値	目標値
経常収支比率	88.7%	90.0%
実質公債費比率	8.1%	10.0%



基本事業
①適切な歳出管理 重点 ②自主財源の確保 ③公共施設等の管理活用

(目指す姿) 健全な財政運営が行われています。

施策 28
効率的な
行政運営

施策の成果指標	現状値	目標値
施策の成果指標の向上率	36.8%	40.0%
市の行政経営に満足している市民の割合	63.6%	70.0%



基本事業
①成果に基づく行政経営の推進 ②利便性の高い行政サービスの推進 ③職員の育成・資質向上と組織の整備 ④積極的な広聴と情報発信

(目指す姿) 成果志向での行政経営の仕組みが構築され、各事業の目的に向けて効率的に実施されています。

施策 29
適切な
事務の推進

施策の成果指標	現状値	目標値
設定しない	—	—



基本事業
①円滑な議会運営支援と市民との共有化 ②選挙事務の推進 ③監査事務の適正執行 ④適正な会計処理 ⑤保有情報の適切な管理

(目指す姿) 適正な事務執行が行われています。

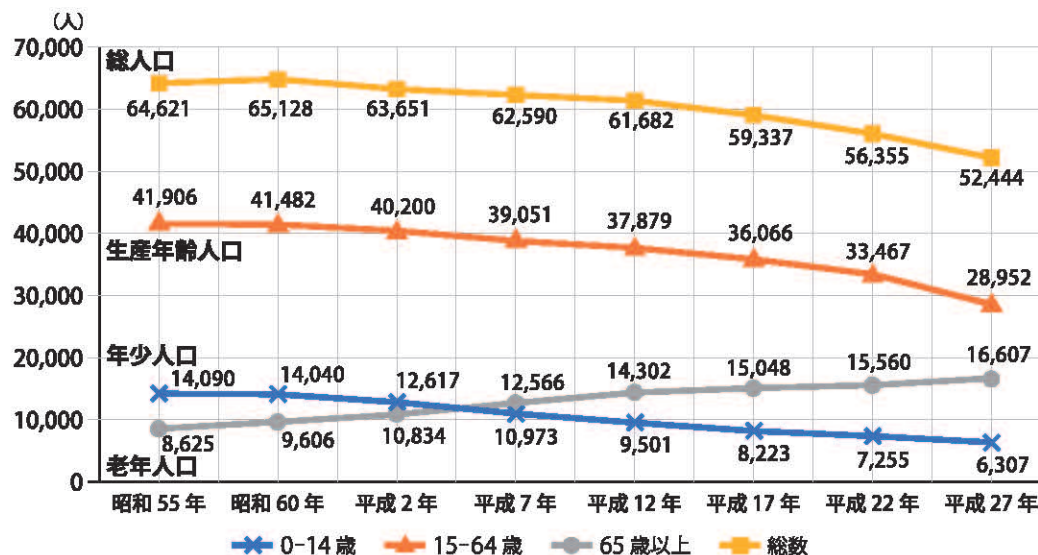
朝倉市の特性

- ①豊かな自然
- ②伝統と個性あふれる歴史・文化
- ③高い農業生産力と製造業の集積、多様な観光資源
- ④暮らしを支える道路・交通網

朝倉市を取り巻く社会動向と方向性

- ①人口減少と少子高齢化の進行
- ②地方創生の推進
- ③大規模災害の発生とその対応
- ④第4次産業革命による技術革新の進展
- ⑤共生社会の実現に向けた取組
- ⑥協働によるまちづくり

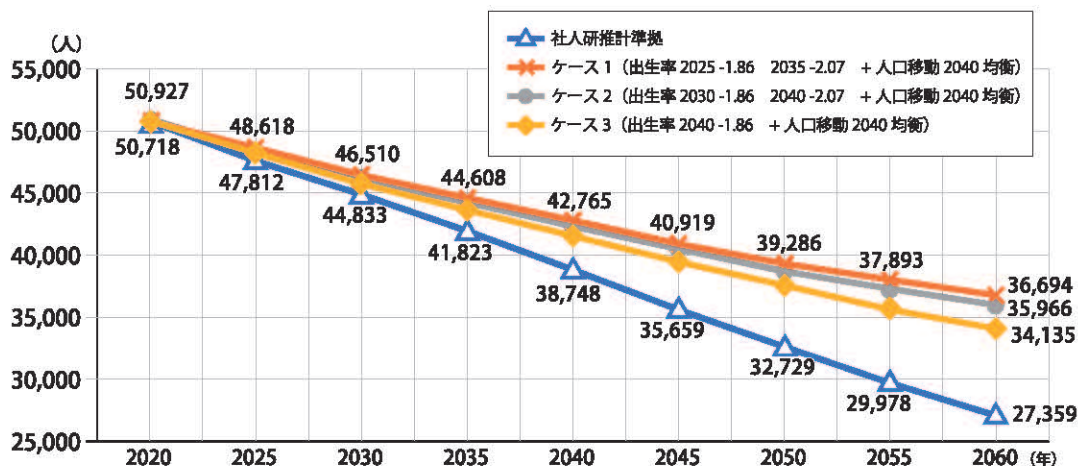
〈朝倉市の総人口と年齢3区分別人口の推移〉



資料：国勢調査（総人口は年齢不詳を含むため、合計が一致しない場合があります）

注）平成18年3月、旧甘木市・旧朝倉町・旧杷木町の1市2町の合併で朝倉市となりました。
平成17年以前の数値は合併前の1市2町の合計です。

〈朝倉市人口の将来展望〉



資料：朝倉市人口ビジョン

第2次朝倉市総合計画【概要版】

発行年月：平成31年3月

発行：福岡県朝倉市

編集：総務部総合政策課

〒838-8601 福岡県朝倉市菩提寺412番地2

TEL:0946-22-1111 FAX:0946-22-1118